



やまなし産保メールマガジン第143号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和2年10月29日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ ◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/maimagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話
- 【6】図書・研修用機器の貸出
- 【7】新着図書のご案内
- 【8】ご相談・ご質問コーナー
- 【9】編集後記

【1】研修会・セミナー

『ご案内』

当センターでは、新型コロナウイルス感染症対策として、受講者や関係者の健康・安全面を第一に考え「新しい生活様式」を踏まえ、研修・セミナーの会場が3つの「密」にならないよう対策を講じ山梨県医師会館1階の多目的エリアで6月12日から再開しております。費用は無料です。（※ 他会場の場合は、別途記載します。）

つきましては、受講時にはマスクの着用と体調確認（健康確認）にご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、受講を希望されます方は、次の1又は2の方法によりお申込みください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし
Webページから送信）
2. FAX（チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信）

【1】産業医学（一般健康管理）

■「はたらく人の睡眠を考える」

日時 令和2年11月 4日（水） 14時～16時

講師 宮村 季浩「山梨大学医学部 教授」

（労働衛生コンサルタント/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4824>

■「新型コロナウイルス感染症予防対策」（10月30日の研修と概ね同様の内容です） ～産業保健スタッフが取り組むべき危機管理～

日時 令和2年11月24日（火） 14時～16時

講師 藤井 充「健康科学大学 教授」

（医師/産業保健相談員）

会場 山梨県医師会館 講堂

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4831>

【2】産業医学（有害業務の健康管理、作業管理）

【3】労働衛生工学

■「産業保健スタッフによる職場巡視のポイント」

日時 令和2年11月 6日（金） 14時～16時

講師 森 博幸「森労働衛生コンサルタント事務所 所長」

（労働衛生コンサルタント/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4825>

■「化学物質リスクアセスメント③」

日時 令和2年12月 4日（金） 14時～16時

講師 望月 明彦「山梨厚生病院 予防医学センター 調査役」

（労働衛生コンサルタント/産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4850>

【4】メンタルヘルス

【5】労働衛生関係法令

■「増え続ける過労死等の現状と労災認定について」

＜衛生管理者等レベルアップ研修 226＞

日時 令和2年11月26日（木）14時～16時

講師 前嶋 正敬「山梨労働局 労災補償課 監察官」

〔日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位〕

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4830>

【6】カウンセリング

■「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）～「傾聴技法」基礎から応用まで～ ＜シリーズⅠ＞」

一次予防として話を聞く事が求められます。

講師 中村 幸枝「エヌ心理研究所（有） 所長」

（産業カウンセラー/産業保健相談員）

〔日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位〕

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ-2回

日時 令和2年11月20日（金） 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4829>

☆Ⅱ-3回

日時 令和2年12月18日（金） 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4855>

＜シリーズでお申し込みの方は、初回お申し込み時にその旨記入をお願いします。＞

実施予定日程

☆Ⅱ-4回

日時 令和3年 1月15日（金） 14時～16時30分

【7】保健指導

■産業看護職セミナー＜全4回＞ WEBセミナー

「シリーズ③企業の中での産業保健職について考える」

～産業医の立場から～

日時 令和2年11月12日（木）14時30分～17時

講師 鈴木 孝太「愛知医科大学 教授」

（産業保健科学センター長）

小川 理恵「山梨産業保健総合支援センター 産業保健専門職」

（保健師）

[日医認定産業医単位：無]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4827>

■「飲酒と喫煙の科学」

～健康生活のために知っておくこと～

日時 令和2年12月2日（水）14時～16時

講師 小田切 陽一「山梨県立大学 名誉教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4842>

■産業看護職セミナー＜全4回＞ WEBセミナー

「シリーズ①今どきの職場不適應への対応」

～疾病性と事例性を整理した問題のとらえ方・産業看護職の役割～

日時 令和2年12月22日（火）14時30分～16時30分

講師 楡井 恭子「山梨文化会館 総務局厚生部」

（保健師）

小川 理恵「山梨産業保健総合支援センター 産業保健専門職」

（保健師）

[日医認定産業医単位：無]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4857>

【8】両立支援

■「治療も仕事もあきらめない」

～働き続けるための個々に応じた配慮・社内規定の運用について～

日時 令和2年12月16日（水）14時～16時

講師 雨宮 隆浩「雨宮労務管理事務所 所長」

（特定社会保険労務士/産業保健相談員）

小川 理恵「山梨産業保健総合支援センター 産業保健専門職」

（保健師）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4854>

【9】事業者向けセミナー

■健康管理セミナー「生活習慣病予防対策（シリーズ②運動編）」

日時 令和2年11月17日（火）14時～16時

講師 小山 勝弘「山梨大学大学院 教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4828>

■健康管理セミナー「生活習慣病予防対策（シリーズ③睡眠編）」

＜衛生管理者当レベルアップ研修 227＞

日時 令和2年12月11日（金）14時～16時

講師 小山 勝弘「山梨大学大学院 教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4852>

【10】労働者向けセミナー

【11】産業保健関係者の事例検討

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

（臨床心理士/産業保健相談員）

会場 山梨県医師会館 2階 会議室

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ-4回

日時 令和2年11月11日（水）14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4826>

【シリーズⅢ】

☆Ⅲ-1回

日時 令和2年12月 9日(水) 14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4851>

<シリーズでお申し込みの方は、初回お申し込み時にその旨記入をお願いします。>

実施予定日程

☆Ⅲ-2回

日時 令和3年1月13日(水) 14時～16時30分

☆Ⅲ-3回

日時 令和3年2月10日(水) 14時～16時30分

☆Ⅲ-4回

日時 令和3年3月10日(水) 14時～16時30分

【2】産業保健トピックス

●動画教材「職場における新型コロナウイルス感染症予防対策を維持するためのポイント」をリニューアルしました(労働者健康安全機構)

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/johoteikyo/tabid/1764/Default.aspx>

●不妊治療と仕事の両立のために(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=k2qTrUyJrZaRD48BY>

◆新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

◇「新型コロナウイルス感染症」関連について(山梨労働局)

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/newpage_00289.html

◇新型コロナウイルス感染症に関する総合情報(山梨県)

https://www.pref.yamanashi.jp/koucho/coronavirus/info_coronavirus.html

○新型コロナウイルス感染症に関するQ&A(厚生労働省)

⇒一般の方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

⇒医療機関・検査機関向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

⇒企業(労務)方向けQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa0007.html

⇒労働者の方向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00018.html

⇒関連業種の方向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00018.html

<各種相談窓口>

○新型コロナウイルス感染症の影響による特別労働相談窓口（山梨労働局）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000601062.pdf>

○厚生労働省の電話相談窓口（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html#denwa

新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口

電話番号：0120-565653（フリーダイヤル）

受付時間：9時00分～21時00分（土日・祝日も実施）

◆山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○労働災害発生状況（死傷災害比較表）「令和2年・令和元年1月-9月」

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○死亡災害発生状況

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

<その他>

・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)（厚生労働省）「1.1.4」

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=wzr91UPkFQyJIAtRY>

【3】アラカルト

☆産業保健相談員による専門的相談をご利用ください。

山梨産業保健総合支援センターでは、事業場で産業保健活動に携わっている方々に対し、産業保健に関する様々な疑問や問題について、産業医学、労働衛生工学、メンタルヘルス、労働衛生関係法令等に豊富な知識や経験を有する専門スタッフが窓口、電話、メール等により『無料』でご相談に応じていますのでお気軽にご利用ください。

詳しくはこちら↓

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1170>

★自治体・医療機関向けの情報一覧（事務連絡等）（新型コロナウイルス感染症）（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/hai shin/u/l?p=v0aAz lLc2aGDD0wtY>

★長時間労働が疑われる事業場に対する監督指導結果を公表します（山梨労働局）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/news_topics/houdou/R21026-2.html

★「過重労働解消キャンペーン」を11月に実施します（山梨労働局）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/news_topics/houdou/houdouR21026.html

★「令和2年版厚生労働白書」を公表します（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/hai shin/u/l?p=9w7wT8FWISNpVVRlY>

★労災保険事業月報（令和2年8月）（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/hai shin/u/l?p=k2qXgLx6RK9BVvoBY>

★山梨県最低賃金が変わります！（R2.10.9～ 1時間838円）（山梨労働局）【再掲】

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/news_topics/houdou/houdou020909.html

★パートタイム労働者、有期雇用労働者のための「不合理な待遇格差特別相談窓口」を開設しました（山梨労働局）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/news_topics/roudou/taiguukakusa_tokubetsumadoguchi.html

◎セミナーのご案内（労働調査会）【再掲】

労働調査会では、厚生労働省からの委託を受け、働く高齢者の安全と健康確保のためのセミナー「働く高齢者のための安全衛生管理セミナー」を開催します。

- ・日時：令和2年11月27日（金）
- ・場所：山梨県医師会館 講堂（甲府市徳行5-13-5）
- ・時間：午後1時30分から4時00分まで
- ・定員：40名（受講料無料）

詳細、申込は下記 URL をご覧ください。

<https://age-friendly.chosakai.ne.jp/>

お問合せ：03-3915-7221

● 「地域産業保健センター」活用のご案内

当センターの地域窓口である「地域産業保健センター」では、労働者50人未満の小規模事業場の事業者やそこで働く労働者を対象として、労働安全衛生法に定められた保健指導など以下の産業保健サービスを無料で提供しています。

- 1 健康診断結果に基づく医師からの意見聴取.
- 2 労働者の健康管理に係る相談
 - * 脳・心臓疾患のリスクが高い労働者に対する保健指導
 - * メンタル不調を感じている労働者に対する健康相談・指導
- 3 長時間労働者及びストレスチェックに係る高ストレス者に対する医師の面接指導
- 4 個別訪問による産業保健指導の実施
 - * 作業環境管理、作業管理、メンタルヘルス対策等の健康管理の状況を踏まえた総合的な助言を行います。

労働者の健康管理、健康保持増進にお役立てください。

詳しくはこちら↓

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1175>

山梨産業保健総合支援センター（TEL：055-220-7020）

【4】産業保健相談員の窓

このコーナーでは、作業環境測定士、労働衛生コンサルタント及び有害物関連の技能講習講師として、これまでいただいた様々なご質問の中から、労働衛生工学に関するもので皆様の参考になるのではと思われる事柄をQ&A形式で掲載していきたいと考えております。

<ケース23> SOS？

～～SDSは最新版を揃えましょう～～

Q：元請からメーカーのSDS（Safety Data Sheet：安全データシート）が送られてくるが、少し現物と異なる古いSDSがある。どう最新版を揃えたら良いですか？

A：請負の場合、自分のところの労働者がその化学物質を使用するため、特殊健診項目を確定しなければならず、使用している化学物質に該当するSDSが必要になる場合などがあります。

元請が直ぐに対応してくれると良いのですが、時間が掛かりそうな場合は、直接メーカーに問い合わせましょう。その理由は以下のとおりです。

危険有害物の譲渡・提供者（メーカーといいます。）は、安衛法第57条に基づいて、化学物質の名称、人体に及ぼす作用、貯蔵又は取扱い上の注意事項のほか、表示をする者の氏名、住所、電話番号等を表示しなければならないと規定されています。

これをラベル表示といいます。

電話番号の記載があるはずですので、直ちにメーカーに電話をして、現品の名称に合致するSDSの提供を求めて下さい。

特に、シンナー等は型番が異なると成分及び含有量も異なるのが一般的です。正しいSDSで危険有害性を確認して下さい。

また、本社があり、現場が数か所ある場合には、以下のSDSの揃え方が推奨されます。

すなわち、現場事務所ごとにそこで使用しているSDSを保管します。これは、監督署が現場で臨検する場合もあるからです。

本社では、すべてのSDSを一括管理し、規模に応じて選任された衛生管理者、安全衛生推進者が閲覧するようにします。

☆現在、ラベル表示対象物質は673種類あります。同時にこれは、SDS交付義務対象物質でもあります。

【産業保健相談員（労働衛生工学）】

山梨厚生病院 予防医学センター

調査役 望月 明彦

【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話

新型コロナウイルス感染拡大防止策と経済活動の活性化、この両立を図りながら、季節はインフルエンザの流行期を迎えます。今シーズンはインフルエンザワクチンの接種の希望者が増えることが予想されており、9月には、厚生労働省から季節性インフルエンザワクチンの接種時期について、感染した場合に重症化しやすい方、感染する可能性が高い方が優先して順次接種できるよう、協力が依頼されました。そのため、予防接種のタイミングを調整していただいた方も多いと思います。しかし、協力期間が終了する10月26日以降、すでに山梨県内において、季節性インフルエンザの予防接種を受けるために、皆さん苦労されているようです。

ただ、ワクチン接種は重症化を防ぐ効果はありますが、ウイルスが体に入るのを遮るわけではありませんので、①感染源の除去 ②感染経路の遮断 ③抵抗力を高める、この感染予防の三大原則が最も重要です。

前回の季節性インフルエンザ流行期、過去5年で最もインフルエンザウイルス感染者が少なかったことはご存知の方も多いと思います。これは、新型コロナウイルス感染予防対

策として、マスクの着用、手洗い、咳エチケット等が徹底されたことが功を奏していることは言うまでもありません。引き続き、感染予防行動を徹底することが最も重要です。

さて、10月中旬に、山梨県から「新型コロナウイルス感染症県内感染者の疫学分析」が公表されました。3月9日から9月30日までに県内で確認された感染事例190人について、専門家会議の先生の監修のもと 全般的な発生傾向と特徴的な事例を分析・評価されたものです。

【陽性者属性】

年齢性別非公表者1名を除いて、男性95名、女性94名とほぼ同数。年齢では、20歳未満

11名(5.8%) 20・30歳代75名(39.7%) 40・50歳代49名(26.9%) 60歳以上54名(28.6%)で、20・30歳代が最も感染者が多いこと、40歳代以降の感染が半数を占めている。

【症状】

どの年齢層においても、無症状者が2割前後を占めている。また、年齢が高くなるのに従って中等度・重症の割合が多くなり、60歳以上では、半数以上の53.7%が中等度(酸素投与・肺炎所見)、5%が重症(ICU・人工呼吸器・ECMO)。

保健所の聞き取りにより、確認された発現した症状としては、9割以上の方が「発熱」、次いで、咳・倦怠感・咽頭痛や喉の違和感が4割以上、頭痛が3割弱、味覚や臭覚の異常が2割以上。

【感染経路】

経路が特定できた方は約半数で、そのうち8割は県内で感染、残り2割が県外で感染。感染経路不明のうち約3割が県外での感染が推定。

【特徴的な感染事例4例】

1. 接待を伴う飲食店

接待をともなう飲食店が、休業要請未解除で営業し感染拡大

2. 県外での感染からの感染拡大

県外でマスクを外した状態で接触(会食等)。そこで感染し、職場関係者や同居者・親族への二次、三次、四次感染。

3. 無症状者からの感染

無症状者と同じ施設の利用者に感染、職場で感染後に無症状の状態に家族へ感染。

4. 職場での感染

体調不良の自覚がある中で出勤し、職場内で感染。

事例に共通することは、「自分は大丈夫」との過信が、感染・感染拡大につながっていることだと思います。また、特に職場での感染拡大を防ぐためには、体調が悪い時に休みをとるのに躊躇しない「休むのが当たり前」の環境づくりも大切だと思います。あなたの職場は「無理するのが美德」の職場ではありませんか？

【産業保健専門職】

保健師 小川 理恵

【6】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

【7】新着図書のご案内

貸出検索・貸出状況はこちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【8】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

【9】編集後記

9月28日に富士山の「初冠雪」が甲府地方气象台から発表（地元の富士吉田市では9月21日に「初雪化粧宣言」が出されています。）されました。10月中旬には山梨県内からみえる甲斐駒ヶ岳、八ヶ岳などに冠雪が確認されています。富士山は昨年より24日、甲斐駒ヶ岳は4日早い観測とのことです。

さて、厚生労働省では11月を「過労死等防止啓発月間」として、過労死等をなくすためにシンポジウムや過重労働解消キャンペーンなどの取組が行われます。月間中は、各都道府県において「過労死等防止対策推進シンポジウム」が行われ、「過重労働解消キャンペーン」として、長時間労働の是正や賃金不払残業などの解消に向けた重点的な監督指導等

が行われます。

「過労死等」とは・・・「業務における過重な負荷による脳血管疾患又は心臓疾患を原因とする死亡、もしくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患、心臓疾患、精神障害」をいいます。

過重労働による健康障害を防ぐためには、時間外・休日労働の削減、有給休暇の取得促進、健康管理体制の整備・健康診断の実施等、働き方の見直しを行い労働者の健康管理措置を徹底しましょう。(小林)

=====

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
